

第35回日本ショッピングセンター全国大会

SC業界のレベルアップと活性化に資する最大のイベント

35th JCSC
NATIONAL
CONVENTION

ビジネスフェア

SCビジネスフェア2011

出会い、発見、チャンス

2011年1.19(水) → 21(金) 会場：パシフィコ横浜

OFFICIAL GUIDE

■SCビジネスフェアとは？

SCビジネスフェアは、SC業界唯一のリーシングモールとして位置づけられ、ディベロッパー、テナント、SC経営に欠かすことのできない関連企業などが、ユニークな展示&パフォーマンスを行います。SC関係者にとって、ほかでは見ることのできない魅力的な展示内容となっております。

今回は、パシフィコ横浜の展示ホールA-Bの1万平米を使用し、SC経営に資するさまざまな展示やイベントなど、来場者にとって盛りだくさんの内容です。

■SCビジネスフェアのコンセプト

- ・環境、まちづくり、都市再生を視野に入れ、SC業界のあらゆる角度から、ビジネスチャンスを創出する展示会
- ・ディベロッパー（SCの開発及び管理者）とテナント（小売・飲食・サービス事業者）のリーシングモール
- ・関連企業による、明日のSC経営に資するハード・ソフトの紹介



■ポイント

1. SC関係者が、一堂に集まる唯一の場です

SCディベロッパー、テナントおよび関連企業が一堂に会するフェアは、この「SCビジネスフェア」のみです。

2. 数々のビジネスに直結しています

これまでも「SCビジネスフェア」では、会期内だけでなく終了後も数々の商談が進み、実際のビジネスに結びついています。

3. SCに関する情報を、効率よく収集できます。

ハード・ソフトの新技术・新提案の展示だけでなく、各種セッション（無料講座）を開催。SCに関するさまざまな情報を、効率よく収集できます。

■来場者の特徴(前回実績)

前回は29,800人と多くのSC関係者のご来場がありました。その内訳は、ディベロッパー41.6%、テナント16.4%、関連企業42.0%でした。今回の来場者数は30,000人を想定しています。

- 9ページの「第34回日本SC全国大会・ビジネスフェア2010アンケート結果」もご覧ください。

開催・出展要領

- 開催日 2011年1月19日(水)～21日(金)
- 会場 パシフィコ横浜 展示ホールA・B(10,000㎡)
- 出展の対象

- SCディベロッパー (SC専業、駅ビル、百貨店、GMS、スーパーマーケット、地下街、再開発、不動産業、PM業など)
- 専門店 (ファッション関連、靴、宝飾、眼鏡、生活雑貨、食品、飲食、書籍・文具、医薬・化粧品、リラクゼーション、アミューズメントなど)
- 関連業 (IT、エコロジー、ファイナンス、販促・イベント、店舗設計・建設関連、サイン・ディスプレイ、駐車場・駐輪場設備、セキュリティ関連機器、防火防災保安関連機器、休憩施設・遊具、清掃、警備、省エネ関連など)
- その他 (まちづくり会社、自治体、商工会議所、団体、マスコミ、大学など)

■出展要項

1. 出展料金 (消費税込)

- 8月31日(火)までにお申し込みいただきますと、出展料が割引になります●

①基本小間(9㎡) 間口3m×奥行3m×高さ2.7m (1小間あたり)

	第1次締切(8/31)申込	最終締切(10/15)申込
SC協会会員	199,500円	220,500円
SC協会会員外	275,100円	304,500円

※3小間までは、原則横並び展示方式とさせていただきます。また、高さ制限は2.7mです。

※出展料金には1次側電気工事費及び電気使用料(1kwまで)を含みます。

②フリーサイズ (基本小間[9㎡]の4小間以上)

【例】4小間(36㎡)の場合：間口6m×奥行6m (1小間あたり)

	第1次締切(8/31)申込	最終締切(10/15)申込
SC協会会員	170,100円	189,000円
SC協会会員外	238,140円	264,600円

※フリーサイズで奥行きが6m以上の独立小間(島小間ブース)は、床面から4.5mまで可能です。避難路確保のため、2辺が通路に接している場合は2辺とも2mは必ず開放してください。

なお、変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

※フリーサイズの場合は、幹線工事費及び電気使用料金、その他装飾関係工事は、すべて別途費用が必要です。

※フリーサイズでも横並びの場合は、基本小間料金となりますのでご注意ください。

③インキュベートブース (9㎡) 間口3m×奥行3m×高さ2.7m

【インキュベート企業の対象】

- ・これからSCに出店する、あるいはSC出店数5店舗以下の専門店。
- ・環境分野におけるベンチャー企業等。
- ・商店街、まちづくり会社。

(1小間あたり)

	最終締切(10/15まで)
SC協会会員	115,500円
SC協会会員外	157,500円

※1次側電気工事費及び電気使用料10,500円を含みます。

※インキュベートブースでの出展の可否につきましては実行委員会が判断させていただきます。

2. 出展申込について (申込書は10ページにあります)

(1) 申込締切日

第1次締切日 2010年8月31日(火)

最終締切日 2010年10月15日(金)

※出展申込締切日前でも、予定小間数を超えた場合は締め切らせていただくことがあります。

(2) 申込方法

10ページの申込書をFAXなどでお送りください。また、SC協会Webサイト (<http://www.jcsc.or.jp/>) でもパンフレットをご覧いただけるほか、申込書をダウンロードすることもできます。

3. 出展小間について

(1) 小間位置についてはSCビジネスフェア実行委員会において決めさせていただき、後日ご案内申し上げます。

また、位置などを調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

(2) フリーサイズ (4小間以上) お申込の場合は、できるだけ第1次締切日(8月31日)までにお申込ください。

(3) 出展規約の詳細については、SC協会Webサイトに掲載されているパンフレットをご確認ください。

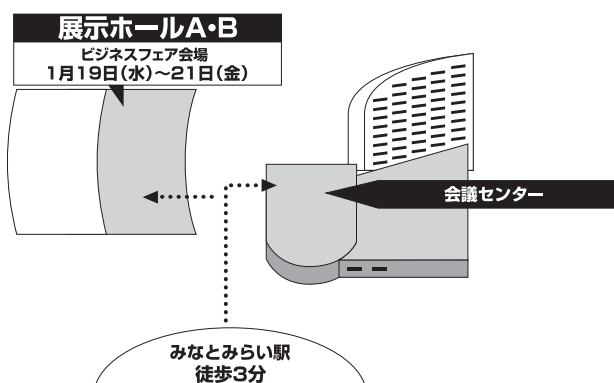
4. 問い合わせ先

担当：SCビジネスフェア事務局

電話/03-3536-8121 FAX/03-3536-8120

E-mail/ biz_fair2011@jcsc.or.jp

■会場案内 (パシフィコ横浜)



■アクセスガイド

●東京方面より

東京駅	JR東海道線 約25分	横浜駅
新宿駅	JR湘南新宿ライン 約30分	
渋谷駅	東急東横線・みなとみらい線 約30分(特急)	みなとみらい駅

●関西・中部方面より(東海道・山陽新幹線利用)

新横浜駅	市営地下鉄またはJR横浜線 約15分	桜木町駅
------	--------------------	------

●羽田空港より

羽田空港	京急線 約25分(快特・特急)	横浜駅
	リムジンバス 約30分 YCAT タクシー 約7分	パシフィコ横浜

●横浜駅・みなとみらい駅より

横浜駅	みなとみらい線 約3分	みなとみらい駅	徒歩3分	パシフィコ横浜
-----	-------------	---------	------	---------

(みなとみらい駅では、「クイーンズスクエア横浜連絡口」よりエスカレータを乗り継いで2Fへ上がって下さい)

●桜木町駅より

	徒歩12分	パシフィコ横浜
--	-------	---------

(桜木町駅からは、ランドマークプラザ、クイーンズスクエア経由でお越し下さい)

2年ぶりの横浜開催、約3万人が来場！ 躍進を実現する「ビジネスフェア」

例年以上に熱の入った 展示が目白押し のフェア会場

2010年1月20日(水)〜22日(金)にかけて、2年ぶりの横浜開催となる「ビジネスフェア2010」が盛大に開催された。出展者数は195社(前回・大阪大会1221社、前々回・横浜大会1223社)、出展小間数は365小間(前回・前々回ともに395小間)となったものの、先の見えない不景気を打破したいという出展者の熱の入れようは例年以上で、充実した各社の出展内容が大いに評判を呼んだ。

今回の「ビジネスフェア」では、デイベロップパーゾーンに44社12

8小間、テナントゾーンに57社85小間、関連企業ゾーンに70社108小間、環境ゾーンに24社46小間が出展した。

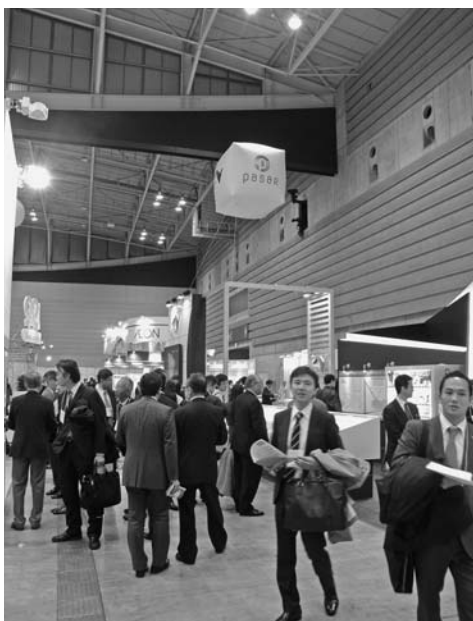
今年から金曜日にも開催したこともあり、厳しい景況感の中でも来場者数は2万9800名を確保した(前回12万3400名、前々回13万700名)。「ビジネスフェア」の最大の特徴は、SC関係者が一堂に会し、ビジネスチャンスに直結していること。回を重ねるごとに、ビジネスチャンスを得る格好の場として定着してきている。

注目の新プロジェクト が来場者の心を掴む デイベロップパーゾーン

デイベロップパーゾーンでは、関東圏の鉄道各社の展示が特に注目を集めた。

2012年春の開業を目指して建設が進んでいる「東京スカイツリー」を核とした多機能複合型開発プロジェクトを推進する東武鉄道のブースでは、高さ634mを誇る東京スカイツリーのイメージ画が壁面を飾るとともに、模型やCGなどを効果的に使って新しく生まれる街の特色を分かりやすく説明。いま最も注目を集めているプロジェクトのひとつであり、同社ブースは賑わいが途切れなかった。また、実際に京王線を走っている9000系電車を

モチーフに、電車の車両のような意匠に仕上げた京王電鉄のブースでは、「京王多摩センターSC」や「京王府中SC」など沿線密着型の商業施設を紹介。ブース内部にもつり革や網棚を設置したほか、模型の電車も走行させ、非常に凝った造りとなっていた。ブー



多くの来場者で活気あふれる「ビジネスフェア」会場



サンエー・インターナショナルグループのブースでは Barbie 人形が出迎える

スで配布していた、まるでスポーツ新聞を思わせるようなタブロイド紙では、2009年12月にオープンした「東京ミートレア」の魅力なども報じていた。さらにJR東日本グループのブースでは、この秋「アトレ秋葉原」のオープンプンが予定されている秋葉原駅電気街口駅ビル（仮称）の他、新宿駅新南口や千葉駅ビル、八王子駅南口ビルなど、今後開発が計画されている物件もパネル等を用いて視覚的にアピールしていた。

そのほかのデイベロツパー各社の展示ブースでもさまざまな趣向が凝らされていた。三菱地所では、今回の出展にあたって再生可

能なダンボール素材でブースを制作。会期終了後にはリサイクルされたという。また、サンシャインシティやチエルシージャパンなど三菱地所グループのブースが共同でスタンラリーを実施し、回遊性の向上に努めていた。とことん和のテイストにこだわったのは三井不動産&らばーとマネジメントのブース。大きな暖簾がかけられたブース外観はもろろんのこと、内にはサクラの木を配置したり、お囃子などをBGMとして使用したほか、アンケートに答えると日本手ぬぐいがもらえるなど、日本的なイメージを徹底的に追求していた。さらに、「ダイナシティ」「ニッケコルトンプラザ」「コクーン新都心」など地域に愛されるSCを運営するデイベロツパー5社によるISCブースが昨年に引き続き出展したほか、成熟したニュータウン地区で魅力的な商業施設を管理・運営する新都市ライフ・筑波都市整備・新都市センター開発が新たに共同出展した。共同出展に踏み切ること相乗効果が期待できるため、ネットワークを活かしての共同出展の輪が広がりにつつあるようだ。

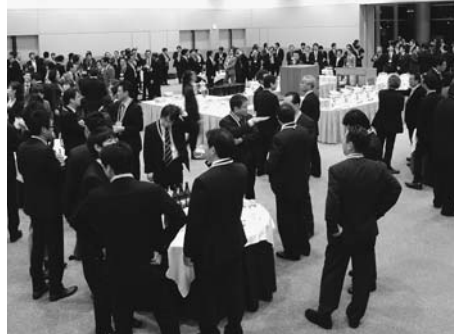
出展者同士が親交を一層深めた 恒例の「出展者交流パーティー」

出展者同士の交流を深めることを目的に、開催2日目（1月21日）の夜に開催された「出展者交流パーティー」には、出展者530名が集結し、会場は活況を呈した。

まず飯嶋 薫ビジネスフェア実行委員長が、「ビジネスフェア」を盛大な形で開催できたことに対して感謝の辞を述べ、引き続き乾杯が行われた。その後、参加者はめいめいに歓談を楽しんだ。

また、同パーティーの席上、出展者・ビジネスフェア実行委員およびマスコミ関係者の投票によって決定した「ベストプレゼンテーション賞」の発表・表彰が行われた。同賞は単にディスプレイだけでなく、①アピール力（吸引力）、②プレゼン力、③好感度を基準に総合的に評価し、選出する。部門ごとに金賞・銀賞・銅賞と、1〜3小間出展者を対象にした特別賞が贈られた。

- 各受賞ブースは次のとおり。
- △デイベロツパーゾーン▽
- 金賞Ⅱ東武鉄道
- 銀賞Ⅱ三井不動産&らばーとマネジメント
- 銅賞Ⅱ三菱地所
- 特別賞ⅡNTT都市開発



多くの出展者で賑わう「出展者交流パーティー」

- △テナントゾーン▽
- 金賞Ⅱグルメ柱屋
- 銀賞Ⅱビーエルデーオリエンタル
- 銅賞Ⅱ新星堂
- 特別賞Ⅱタビオ
- △関連企業ゾーン▽
- 金賞Ⅱ総合警備保障
- 銀賞Ⅱエイムクリエイツ
- 銅賞ⅡTAP(大阜上芸&パールマネキン)
- 特別賞Ⅱスーパーバッグ
- △環境部門▽
- 金賞Ⅱ東邦レオ
- 銀賞Ⅱ東京ガス
- 銅賞Ⅱ大成建設名古屋支店
- 特別賞Ⅱお箸の兵左衛門

ブランドの世界観をつぶさに感じることで きるテナントゾーン

テナントゾーンでは、多種多様なアイデアを駆使して来場者にブランドの世界観を感じてもらえるようなブースに人気が集まった。

若い女性に愛されるインナーを数多く並べ、併せて店舗の模型などを配したチュチュアンナのブースを見た女性からは「かわいい」との声が上がっていた。実際にピアノを配置した新星堂のブースや、等身大のバービー人形が来場者を出迎えたサンエー・インターナショナルグループのブースなど、見た目にも楽しい造作が多かった。グルメ軒屋のブースでは昨年同様に試食コーナーを設けた。日替わりで、王さんの卵とじうどん（1日目）、ぶっかけそば（2日目）、海鮮チヂミ（3日目）を提供、多くの来場者を集めていた。

SCをより活気づける 最新鋭の技術が興味を 引く関連企業ゾーン

関連企業ゾーンでの大きな目玉

は、近年SCでの導入も広がっているデジタルサイネージである。「ビジネスフェア」会場前では、エヌジーシーの協力でサムスン製の大型モニターを用いてSC全国大会のPR映像を放映したほか、デジタルサイネージ関係各社がさまざまな機材を展示。なかでも注目を集めたのは、電子看板機能を搭載した日本初の自律移動型ロボット「An9-PR（アンナイン・ピーアール）」を展示した総合警備保障のブースだ。見た目はかわいらしいが、おサイフケータイと連動してのプロモーション機能や各種ゲーム機能などを搭載するなど、親しみやすさと最先端の機能を併せ持つロボットとして今後の伸長が期待される。一方、メビレ

体験型、ブースの増 加が来場者・出展者か らの注目を集める

今回の「ビジネスフェア2010」の出展ブースを見ると、パネルなどをただ見てもらうという「展示型」から、実際に来場者に体験してもらおうという「体験型」への移行がさらに加速している印象を受けた。ワックのブースでは、実際に滑ることのできる、氷を使わないスケートリンク「わくわくスケートひろば」で試しに滑る人も多く見られた。また、オムロンブースではカメラに向かってニコッと笑うことで「笑顔度」が測定できるリアルタイム笑顔度センサー「スマイルスキャン」が人気を集めた。デイペロッパゾーンでのさま



チヂミなどの試食が日替わりで楽しめるグルメ軒屋

ざまな映像によるSC紹介は臨場感にあふれ、単にパネルで見せられる以上の強い印象を来場者に残す。来場者の立場から見ても、どうすればより自社の取り組みを分かりやすく、そして効果的に知っていただくことができるのか。さまざまな工夫を凝らしたブースが「ビジネスフェア」には数多く出展しており、SC業界の現在と将来を探る上で必要不可欠な展示会になっている。

来場者にとって分かりやすく伝わりやすい展示の多かった今回の「ビジネスフェア」について、来場者は好評価を示している。会場内で、来場者（約400名）にうかがったところ、「会場に滞在した時間」では「2時間（3時間）（22%）」と「3時間以上」（24%）を合わせるとほぼ半数を占め、多くの人が見ごたえのある展示会だと感じたことがうかがえる。一方、出展者を対象に実施した「出展者アンケート」によると、99%の企業が「ビジネス発展の可能性がある」と答えている。また、「他の出展者情報が入手できた」とした企業は97%を占めた。ある初出展企業のブースで担当者に聞くと、「他の展示会では来場者との交流

ばかりで、出展者同士で話をする機会があまりありませんでした。『ビジネスフェア』はさまざまなSC関係の企業の方が出展されているので、来場者だけではなく、出展者同士が今後のビジネスパートナーにもなり得ます。出展者同士が交流することでビジネスの場を効果的に広げることのできる『ビジネスフェア』に出展して良かったと思います」と、「ビジネスフェア」に出展した効果を語った。

SC業界のあらゆる角度からビジネスチャンスを創出する展示会としての地位を確立しつつある「ビジネスフェア」は、今後の飛躍を期するSC業界関係者にとって欠かすことのできない存在になったと言えるだろう。

ビジネスフェア 出展者リスト195社・団体 395小間（業種別、50音順、敬称略）

●ディベロッパーゾーン

44社・グループ128小間

ISC
イオングループ/イオンリテール&イオンモール&ロック開発
イクスピアリ
NTT都市開発
大阪駅北地区先行開発区域プロジェクト
大阪ダイヤモンド地下街
大阪地下街
OPA
小田急電鉄
近畿日本鉄道&近鉄百貨店
京王電鉄
京阪流通システムズ
京浜急行電鉄
ザイマックスキューブ
札幌駅総合開発
サンシャインシティ
JR九州駅ビルグループ
JR東日本グループ/東日本旅客鉄道&ジェイアール東日本ビルテック&ジェイアール東日本建築設計事務所
JR西日本グループ
新都市ライフ&筑波都市整備&新都市センター開発
住友商事&住商アーバン開発
西武プロパティーズ&西武鉄道
相鉄ビルマネジメント
大和ハウスグループ
チェルシージャパン
中央通商栄会
東急グループ
東京ドームシティ
東神開発
東武鉄道
南海都市創造
NEXCO中国日本グループ/中国日本高速道路&中国日本エクス
NEXCO東日本グループ/東日本高速道路&ネクセリア東日本
野村不動産&ジオ・アカマツ
阪急商業開発
阪急阪神ビルマネジメント
福岡地所グループ
ブライムプレイス(東京建物グループ)
三井不動産&らぼーとマネジメント
三越専門館事業部
三菱地所
森ビル
八重洲地下街
ルミネ&ルミネアソシエーツ

●専門店ゾーン

57社・グループ 85小間

<ファッション>
アートヴィレッチ
アイジーエー
エリオポール
オリヒカ
オンワード桜山
サンエー・インターナショナルグループ
三陽商会
シッパ
ジャパンイマジネーション
Jam City
スタンレーインターナショナル
玉屋
デザインレポート/RUNE
東京シャツ
東京ソワール
バルグループ
ファイブフォックス
フランドル&イツツインターナショナル
フリーインターナショナル
ブルックスブラザーズジャパン
ユナイテッドアローズ
WORLD
<ファッション関連・雑貨等>
アマガサ
イービーシー・マート
鎌倉バレット
カワノ
新星堂
STONE MARKET
専門店グループSSCS
Tabio HOMME
チュチュアンナ
ナイガイ・イムNAIGAI-IMU
バラレルユニバース
ボンボンウオッチ
ミルク
めのや
<飲食・食品>
魚力
廻転寿司とっぴー
カフェ・ド・クリエ
九州屋
グルメ軒屋
ゲンカツ・キムカツ
神戸屋
成城石井
ナッティーバーバリアン
B-Rサーティワンアイスクリーム
みるくモーモ

<サービス・アミューズメント等>

アットアロマ
快活CLUB
キャラクター工房エコトレイン事業部
ビーエルデーオリエンタル
プレジャー
ボディワーク
ヤマト
リフレッシュハンズ
ワック

●関連企業ゾーン

70社・団体 106小間
<IT・情報処理・ソフト開発>
RCTジャパン
イースト
NECネクサソリューションズ/NEC
エヌジーシー
技研トラステム
ぐるなび
ディアシステム
デジタルサイネージコンソーシアム
東芝テック
日本ビクター
PFU
富士通
富士フイルムイメージテック
丸紅テクノシステム&ビーディーシー
リゾーム

<店舗企画・内装・設計事務所・素材関連>

英進
エイムクリエイツ
ジーク&ジークPMC
スーパーバッグ
スペース
船場
TAP
丹青社&丹青モールマネジメント
店研創意
乃村工藝社
パウハウス丸栄
リンレイ

<設備・施設運営>

ALSOK総合警備保障
インターヴォイス
ジャパンエニックス
セントラル警備保障&スパイス
店舗探し.com
ラシュラン

<サポート関連>

R・B・K
グラントソリューション

サクセスロード経営研究所
シンキング
ダイナミックマーケティング社
チェッカーサポート
バーンズ
BMLフード・サイエンス
ビー・ステーション
メビレーション
RIC PRODUCE
ワンスアラウンド

<販促・マーケティング>

ipoca
イマジネーションプロみなみかぜ
コマースデザインプロダクト
リビートリンク

<その他行政・マスコミ・団体>

愛知県企業庁
International Council of Shopping Centers, Inc.
SC経営士会
大阪市
産業タイムズ社
織研新聞
日本繊維新聞社
日本パーソナルカラリスト協会

●環境ゾーン

24社・団体 46小間

旭化成ケミカルズ
アメニティ
ウッドノート
エコリカ
遠藤照明
お箸の兵左衛門
オムロン
環境経営戦略総研
木村技研
銀座農園
サンゲツ
スーパー工業
設計事務所ゴンドラ
大興電子通信
大成建設
丹青社
東京ガス
東邦レオ
ネスコ
平和マネキン
三菱自動車工業
MINOIRミナール美濃焼タイルジェイアール東海商事
メリーズ・ジャパン
リサイクルワン&エンヴァイロテック

「環境に配慮したSCづくり」実現に向けて 最新動向を発信した「環境ゾーン」

環境への意識の高まり とともに存在感を強める「環境ゾーン」

日本ショッピングセンター協会では2007年度に「SCにおけるCO₂削減数値目標」を初めて設定。また2008年度を「SC



折れたバットを活用して箸を生産するお箸の兵左衛門ブース

環境元年」と位置づけ、2008年5月に環境対策委員会を設置した。2009年度においては、これまでの取り組みを一段と加速させることを目指して「省エネ実践の年」として、環境対策委員会を中心に個別企業の削減策をサポートする体制を整備・実践している。今回の「ビジネスフェア」では、「環境に配慮したSCづくり」をメインテーマとして環境ゾーンを設定。CO₂削減に対するSCの取り組みに留まらず、各種省エネ策や安全で安心なSCをつくり上げるための方策などを交えて、「環境維持の重要性」や「eco提案」を発信していくことのできる場を目指した。

集することで、空調を過度に使わなくても涼しくて快適な厨房が実現可能な厨房機器「涼厨^{すずちゅう}」をブース内に配置。これを使って試食用のラーメンを作り、提供した。消費電力が少なくて済み、長持ちするLED照明の展示も多く、遠藤照明のブースではLED照明の新ブランド「LEDZ」の紹介が行われたほか、丹青社のブースでは新しいLED導光板を使ったガラスショーケースなどが展示されていた。銀座農園では、ビルや駐車場の遊休地に貸し農園や屋上緑化を設置することでCO₂削減につながるサービスを提案。さらに、設計段階から環境配慮を徹底し、施工・運用に至るまでの建物環境性能の向上を推進する大成建設の取り組みなどが目を引いた。



平和マネキンブースではマネキンをリユースするレンタルサービスが提案された

施。トイレ設計を通じて心に響く空間づくりを推し進める設計事務所所ゴンドラのブースや、トイレ診断士の診断により快適なトイレ空間づくりをサポートするアメニティのブースなどが注目を集めた。

さらに、三菱自動車工業が昨年と同様に新世代電気自動車「iMiEV」の試乗会を開催。前回は助手席への同乗だったが、今回は実際に運転を体験することができ、静かな走りと加速のよさに驚きの声を上げた人も多かったようだ。試乗会には3日間でおよそ100名が参加し、かなりの好評であったという。

人々の環境維持への意識が高まっている中で、「環境ゾーン」はこれまで以上に内容の濃いものとなった。

出展者からの「SCへの提言」を集めた無料講座「セッション」

ホットな議論からSCの将来を映し出す

恒例となった「ビジネスフェア・セッション」無料講座は、出展者からの「SCへの提言」を中心に、表のとおり3日間で10講座が開催された。ここで繰り広げられる出展者プレゼンテーションやパ



多くの聴講者を集めた「SC共用部の活性化策」

ネルデイスカッションは、毎年多くの聴衆を集めるとともに、来場者からも高い評価を得ている。特に多くの聴衆を集めたのが、

1日目(1月20日)の第4講座／パネルディスカッション「SC共用部の活性化策」であった。さまざまな事例をもとに、SC共用部を活性化させ、賑わいを創出していくための方策について熱い議論が行われた。また、2日目(1月21日)の第7講座／パネルディスカッション「公開！トイレ連絡会議」SCにおけるトイレの取り組みの現状と課題」では、誰もが快適に使用したいと思っているトイレの現状と今後の課題について示唆あふれる話し合いが展開された。

他に注目を集めたのが、2日目の第6講座「これからの販促手法」といったITを活用した販促活動や、デジタルサイネージの活用を示した3日目(1月22日)の第8講座「デジタルサイネージ

の戦略」などであった。さらに、今後のSCや商業のあり方に鋭い視点から切り込む講演も数多く実施。1日目の第2講座「商店街のSC化による、中心市街地活性化の取組み」や、3日目の第10講座／パネルディスカッション「SC経営士が語る、大転換期のSC成長要因とは」では、

現状の問題点を踏まえた上で、今後の展望について示してみせた。また、SCにおける環境対策の重要性を説いた2日目の第5講座「SCにおけるCO₂削減のためにも好評であった。

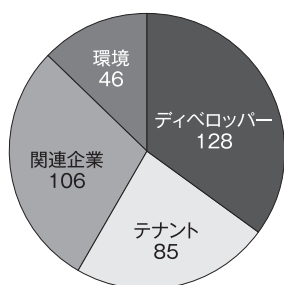
セッションタイムテーブル

(敬称略)

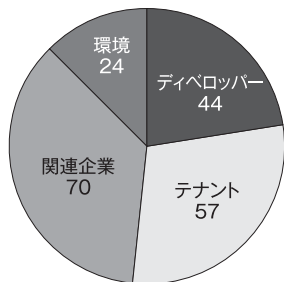
1月20日(水)			
時間	テーマ	講師・主催など(敬称略)	
1	12:30~13:30	ネット販促を活用したイベント集客事例	嶺ぐるなび Let's事業推進Dept. 営業グループ シニアリーダー 竹内 弘史
2	14:00~14:30	商店街のSC化による、中心市街地活性化の取組み	阪中央通商栄会 理事長 株式会社アルマルゼン 代表取締役社長 黒田 輝夫
3	15:00~15:30	若い女性に人気の表参道彩園の集客効果	銀座農園園 代表取締役社長 飯村 一樹
4	16:00~17:30	パネルディスカッション SC共用部の活性化策	<パネリスト> 東神開発株 玉川事業部 宣伝グループ 担当課長 池田 聡子 株式会社INA新建築研究所 理事 プロジェクト開発室長 小保 光一 株式会社イマジネーションプロのみなみかぜ 営業統括・プロデューサー ボニー・小野 <コーディネーター> 株式会社イマジネーションプロのみなみかぜ 代表取締役 ハーレイ・岡本
1月21日(木)			
5	11:00~12:00	SCにおけるCO ₂ 削減のために	東京大学生産技術研究所 教授 野城 智也
6	13:00~14:00	これからの販促手法 ①「ケータイ販促」で売上V字回復！ 導入事例と導入ポイント ②We love SC! SCとお客さまのモバイル活用術	株式会社ipoca 代表取締役社長 一之瀬 卓 株式会社コマースデザインプロダクト 代表取締役社長 鈴木富士子
7	14:30~16:00	パネルディスカッション 公開！トイレ連絡会議 SCにおけるトイレの取り組みの現状と課題	<パネリスト> 湘南ステーションビルラスカ 宮川友里(本社営業部CS推進室) 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター 市川昌昇(京王建設株式会社建設本部技術部次長) 大阪駅有料化監室アンジェルフ 門間洋介(西日本旅客鉄道株式会社事業創造本部) アミュプラザ鹿児島 宮田英美(鹿児島ターミナルビル株式会社環境サービス部) <コーディネーター> 衛設計事務所ゴンドラ 代表 小林 純子
1月22日(金)			
8	11:30~12:00	デジタルサイネージの戦略	デジタルサイネージコンソーシアム 理事長 中村 伊知哉(慶應義塾大学 教授)
9	12:30~13:00	イメージアップのための色彩戦略	一般社団法人日本パーソナルカラーリスト協会 理事 ヨシタ ミチコ
10	14:00~15:30	パネルディスカッション SC経営士が語る、大転換期のSC成長要因とは	<パネリスト> イオンリテール株 ディベロッパー企画部 担当部長 疋田 佳久 札幌駅総合開発株 取締役エスタ店長 松井 歩 新都市センター開発株 リーシング推進室長 村上 哲也 <コーディネーター> 株式会社ウエルウエスト 代表取締役 大西 直良 主催: SC経営士会

第34回日本SC全国大会「SCビジネスフェア2010」アンケート結果

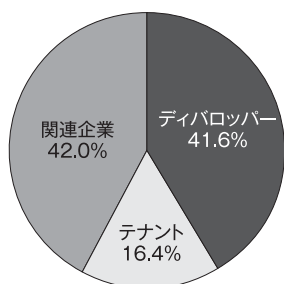
業種別出展小間数



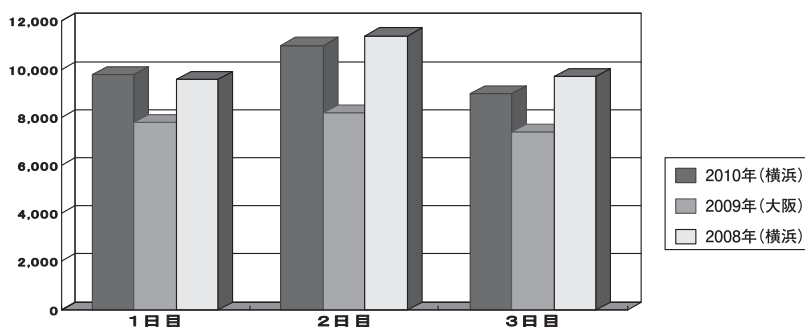
業種別出展企業数



業種別来場者数

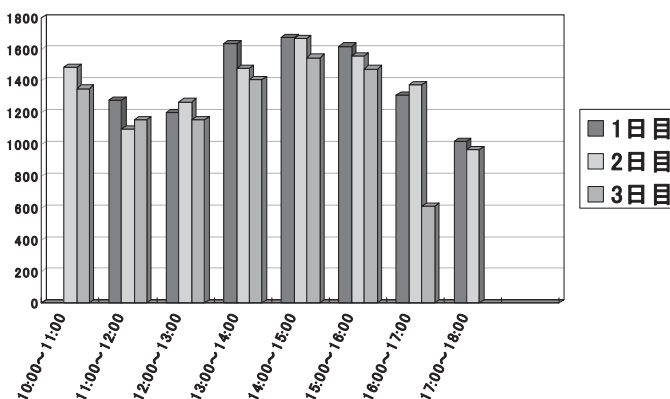


総来場者数の比較



	2010年(横浜)	2009年(大阪)	2008年(横浜)
1日目	9,800名	7,800名	9,600名
2日目	11,000名	8,200名	11,400名
3日目	7,400名	7,400名	9,700名
合計	9,000名	23,400名	30,700名
1時間当たり人数	1,411名	1,097名	1,459名

時間別来場者数

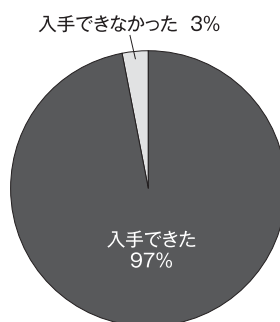


出展者アンケート

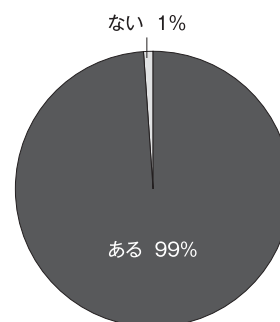
出展された目的は何ですか？（複数回答）

広報・PR	68.0%
情報交換	63.0%
テナントシーリング(物販)	30.0%
販売のための見込み客の発掘	29.0%
テナントシーリング(サービス・その他)	22.0%
テナントシーリング(飲食)	22.0%
SCへの出店	19.0%
その他	10.0%

情報は入手できましたか？



貴社のビジネスに発展する可能性はありますか？

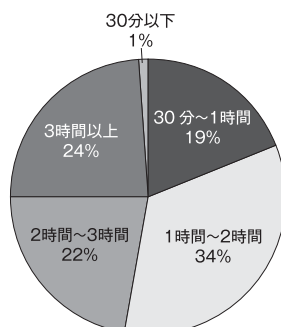


来場者アンケート

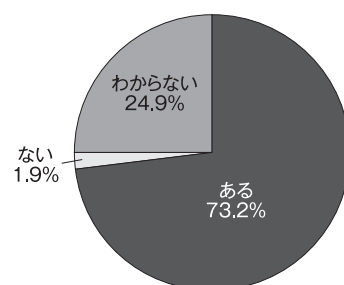
SCビジネスフェアに来場された目的は何ですか？

SC業界全般の情報収集	55.2%
テナントシーリング	15.9%
SCへの出店	8.3%
環境対策のヒント入手	13.2%
その他	7.4%

滞留時間




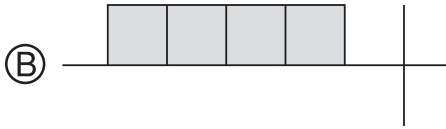
貴社のビジネスに発展する可能性はありますか？



第35回 日本SC全国大会「SCビジネスフェア2011」出展申込書

出展案内の内容を遵守することを承諾して、下記のとおり出展を申し込みます。

出展申込者			
会社名/団体名	フリガナ		社 印
業 種			
所在地	〒	TEL () -	
		FAX () -	
ご担当者	フリガナ	E-mail	
	(氏名)		
	(部署)	(役職)	
グループ出展 (どちらかに「○」印を ご記入ください)	ある ()社	なし	
会場案内図表記名 (ブース名)			

申込小間タイプ	
①基本小間 (間口3m×奥行3m×高さ2.7m) ※3小間までは、原則横並び展示方式とさせていただきます。	()小間申し込みます
②フリーサイズ (基本小間の4小間以上のスペース)	()小間分のスペースを申し込みます () ①四角形 () ②横並び
希望小間タイプ ※フリーサイズをお申込みの場合は、ご希望のタイプを囲んでください。	
4小間以上	
 <p>① 四角形</p>	 <p>② 横並び</p>
※4小間以上は、原則として①は4面開放型/②は2面もしくは3面開放型となります。	
③インキュベートブース (間口3m×奥行3m×高さ2.7m) ※インキュベートブース出展の可否につきましては実行委員会でご判断させていただきます。	()小間申し込みます

■ 第1次締切日 2010年8月31日(火) ■ 最終締切日 2010年10月15日(金)

展示内容について (展示物を具体的にご記入の上、関連する箇所をチェックしてください)	
<input type="checkbox"/> 展示物 ()	
<input type="checkbox"/> 企業・商品紹介パンフレットのみ	<input type="checkbox"/> 機材活用によるデモ
<input type="checkbox"/> 商品	<input type="checkbox"/> 店舗

- ★ 電話、電気、給排水、ガス使用、床工事等に関しては、別途申込書(「出展者マニュアル」に添付)をご提出いただきます。
- ★ 出展者説明会は10月4日(月)です。また、「出展者マニュアル」は説明会にて配布します。
- ★ 当協会は貴社より取得させていただいた個人情報を適切に管理し、あらかじめ貴社の同意を得ることなく第三者に情報を提供することはありません。なお、利用目的等につきましては、(社)日本ショッピングセンター協会Webサイト.<http://www.jcsc.or.jp/>をご覧ください。